

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

製品名 : KJサポート除去液

製造元

会社名 : 花王株式会社

住所 : (〒131-8501)東京都墨田区文花2-1-3

販売元

会社名 : 丸紅情報システムズ 株式会社

住所 : (〒169-0072)東京都新宿区大久保3-8-2

担当部門 : 製造ソリューション事業本部、デザインファクトリー部

電話番号 : 03-4243-4130

メールアドレス : str_support@marubeni-sys.com

緊急連絡先 : 03-4243-4130

推奨用途及び使用上の制限 :

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質 : 区分1

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外

急性毒性（経皮） : 区分外

急性毒性（吸入） : 分類対象外(蒸気)

皮膚腐食性及び刺激性 : 区分1

眼に対する重篤な損傷 : 区分1

／眼刺激性

呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : 分類できない

生殖細胞変異原性 : 分類できない

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 分類できない

特定標的臓器毒性 : 分類できない

(単回ばく露)

特定標的臓器毒性 : 分類できない

(反復ばく露)

吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性）：区分外
水生環境有害性（長期間）：区分外
オゾン層への有害性：分類できない

GHSラベル要素



絵表示又はシンボル：

注意喚起語：危険

危険有害性情報：金属腐食のおそれ

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

注意書き

【安全対策】：他の容器に移し替えないこと。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく洗うこと。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

【応急措置】：吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

物的被害を防止するため流出したものを吸収すること。

【保管】：耐腐食性／耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

施錠して保管すること。

【廃棄】：内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

【使用上の注意】：安全データシート（SDS）を参照して下さい。

【3. 組成、成分情報】

化学物質・混合物の区別：混合物

官報公示整理番号（化審法）：有り

官報公示整理番号（安衛法）：有り

成分及び含有量

成分	含有量(%)	CAS 番号
アルコールアミン	非公開	非公開
水、その他成分	非公開	

【4. 応急措置】

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと／取り除くこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

【5. 火災時の措置】

消火剤 : 粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水

使ってはならない消火剤 : 情報無し

特有の危険有害性 : 情報無し

特有の消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。

この製品自体は、燃焼しない。

消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項、 : 作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。

保護具及び緊急時措置 : 多量の場合、人を安全に待避させる。

必要に応じた換気を確保する。

環境に対する注意事項 : 漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び : 少量の場合、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、

機材 : 残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。

多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

必要があれば、徐々に注水してある程度希釈した後、希塩酸、希硫酸等で中和し、回収後、多

量の水で洗い流す。

二次災害の防止策 : 情報無し

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い

技術的対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

安全取扱注意事項 : 眼及び皮膚への接触を避ける。

適切な排気換気装置を使用する。

取扱い後はよく洗うこと。

適切な保護具を着用すること。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

酸との接触を避ける。

保管

安全な保管条件 : 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

耐腐食性／耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

施錠して保管すること。

酸性物質と一緒に保管しない。

安全な容器包装材料 : 情報無し

【8. ばく露防止及び保護措置】

設備対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
適切な排気換気装置を使用する。
鉄などを錆させるため、設備には防錆加工が必要である。

管理濃度 : 設定されていない

許容濃度 :

日本産業衛生学会 : 設定されていない

ACGIH : 設定されていない

保護具

呼吸用保護具 : 必要により耐アルカリ用マスク

手の保護具 : 耐アルカリ性保護手袋

眼の保護具 : ゴーグル型または全面保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 耐アルカリ性保護衣

適切な衛生対策 : 情報無し

【9. 物理的及び化学的性質】

外観

物理的状態/形状 : 液体

色 : 無色～黄色透明

臭い : アミン臭

臭いの閾値 : 情報無し

pH : 11.9 (原液)

融点 (流動点) : 情報無し

沸点 : 情報無し

引火点 : 検出せず

蒸発速度 : 情報無し

燃焼性 (固体、ガス) : 情報無し

燃焼又は爆発範囲 : 上限 : 情報無し 下限 : 情報無し

蒸気圧 : 情報無し

蒸気密度 : 情報無し

密度 (比重) : 情報無し

溶解度

水溶解性 : 溶解

溶媒溶解性 : メタノール、エタノールに溶解

n-オクタノール/水分分配係数 : 情報無し

(log Pow)

自然発火温度 : 情報無し

分解温度 : 情報無し

粘度 (粘性率) : 情報無し

その他のデータ : 情報無し

【10. 安定性及び反応性】

化学的安定性 : 情報無し

危険有害反応可能性 : 自己反応性はない。

酸と反応する。

避けるべき条件 : 情報無し

混触危険物質 : 銅系の材料は使用しない。

危険有害な分解生成物 : 情報無し

その他 : 情報無し

【11. 有害性情報】

急性毒性

経口

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : アルカノールアミン : 区分4

経皮

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : 情報無し

吸入

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : 情報無し

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : アルカノールアミン : 区分1B ; 参照(87)

眼に対する重篤な損傷性又は

眼刺激性

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : アルカノールアミン : 区分1 ; 参照(87)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : 情報無し

皮膚

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : 情報無し

変異原性

(生殖細胞変異原性)

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : 情報無し

発がん性

製品についての情報 : 情報無し

成分についての情報 : 情報無し

IARC : リストされていない

NTP : リストされていない

EU : リストされていない

日本産業衛生学会：リストされていない

生殖毒性

製品についての情報：情報無し

成分についての情報：情報無し

特定標的臓器毒性, 単回ばく露

製品についての情報：情報無し

成分についての情報：情報無し

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

製品についての情報：情報無し

成分についての情報：情報無し

吸引性呼吸器有害性

製品についての情報：情報無し

成分についての情報：情報無し

その他：情報無し

【12. 環境影響情報】

生態毒性：情報無し

残留性・分解性：情報無し

生態蓄積性：情報無し

土壌中の移動性：情報無し

他の有害影響：情報無し

【13. 廃棄上の注意】

”取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。

内容物／容器を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

【14. 輸送上の注意】

国際規制：航空輸送はIATA及び海上輸送はIMDGの規則に従う。

国連分類・国連番号：Class 8 / UN2735

IATA：UN Number UN2735

Proper Shipping Name Amines, Liquid, Corrosive, n. o. s. (containing Alkanolamine)

Class 8

Packing Group III

IMDG：UN Number UN2735

Proper Shipping Name Amines, Liquid, Corrosive, n. o. s. (containing Alkanolamine)

Class 8

Packing Group III

Additional Information Not applicable

国内規制：陸上輸送：消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策 : "漏出時の処置 : 漏出時の措置"を参照。

及び条件 "取り扱い及び保管上の注意"の章を参照。

容器の破損、漏れがないことを確かめる。

荷くずれ防止を確実にを行う。

該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

緊急時応急措置指針番号 : 154

【15. 適用法令】

国内適用法令 : 化学物質排出把握管理促進法:該当しない

労働安全衛生法 :労働安全衛生規則第326条に規定する腐食性液体

毒物及び劇物取締法:該当しない

火薬類取締法:該当しない

高圧ガス保安法:該当しない

消防法:該当しない

化審法:特定・監視・優先評価化学物質に該当しない

船舶安全法:危規則第3条危険物告示別表第1腐食性物質

航空法:施行規則第194条危険物告示別表第1腐食性物質

水質汚濁防止法 : 適用あり (注1)

物質登録情報 : ENCS(Japan) 有り

TSCA(USA) 有り

EINECS(EU) 無し (ELINCS届出)

AIGS(Australia) 無し

DSL(Canada) 無し (NDSL)

ECL(Korea) 有り

PICCS(Philippines) 無し

IEGSC(China) 有り

TCSI(Taiwan) 有り

【16. その他の情報】

問合わせ先

会社名 : 丸紅情報システムズ 株式会社

住所 : (〒169-0072) 東京都新宿区大久保3-8-2

担当部門 : 製造ソリューション事業本部、モデリングソリューション部

電話番号 : 03-4243-4130

メールアドレス : str_support@marubeni-sys.com

緊急連絡先 : 03-4243-4130

引用文献 : ・ GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル, 作業場内の表示及び安全データ

シート (SDS) (JIS Z 7253:2012)

・ 国際化学物質安全性カード (ICSC) コンパイラズガイド 日本語版国立衛生試験所化学物質情報部編、
化学工業日報社、1994年

・ GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、(社)日本化学工業協会、2012年6月
(87)EU CLP規則 付属書VI

記載の内容については適用が可能な正確であると考えられるデータに基づいておりますが、丸紅情報システムズ株式会社は、表現されたもしくは暗示されたデータの精度、及びデータの使用によって得られた結果については何らの保証も行ないません。また丸紅情報システムズ株式会社は、本製品の使用によるけが等については何らの責任も負いません。

<注1>

洗浄液は水質汚濁防止法一律排水規制生活環境項目が適用し、水素イオン濃度（pH）5.8・8.6また下水道排水基準では5を超え9未満の規制あり。（行政地区により異なる場合あり）

利用限度を超えた洗浄液（廃液）は廃棄物処理法（及び関連法規）により廃アルカリとして適正な保管、管理、廃棄が必要になります。